

大雨や洪水に関する注意報・警報

大雨や暴風などによって発生する災害の防止・軽減のため、気象庁から「注意報」「警報」が発表されます。さらに、警報の発表基準をはるかに超える大雨等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、「特別警報」が発表され、最大限の警戒を呼び掛けます。※「特別警報」が発表されない場合でも、甚大な被害が発生する可能性があります。

大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	大雨特別警報
災害が発生するおそれがある	重大な災害が発生するおそれがある	「警報」よりもはるかに高い危険度
大雨 大雨により、浸水災害や土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。 洪水 大雨、長雨、融雪などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。	大雨 大雨により、重大な浸水災害や重大な土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。 洪水 大雨、長雨、融雪などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。	大雨 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想したときに発表。 <small>「洪水」は、全国約400の河川において指定河川洪水予報を発表しているため、特別警報の設定はありません。</small>

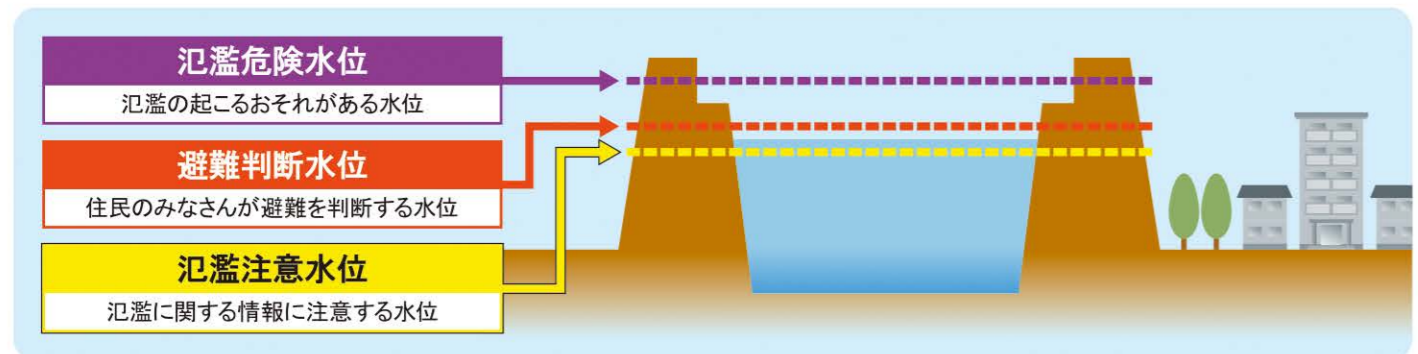
このほか、数年に一度の猛烈な雨が観測された場合には、気象庁から、「記録的短時間大雨情報」が発表されます。土砂災害の危険性が高まった場合には「土砂災害警戒情報」が発表されます。線状降水帯が発生している場合は「顕著な大雨に関する情報」が発表されます。この情報が発表された地域では、近くで災害の発生につながる事態が生じていることを意味しています。

河川の水位情報

河川の水位が上昇して洪水のおそれがあるとき、大阪府から河川の水位情報が発表され、報道機関などを通じて周知されます。市は、男里川・樫井川・新家川の水位が基準の水位に達するなどの状況を判断し、避難情報を発令します。

警戒水位	発令される避難情報(目安)	男里川	樫井川	新家川
		男里川橋	大正大橋	新新家川橋
—	緊急安全確保	水位が堤防を超えるおそれが高い場合		
氾濫危険水位	避難指示	4.25m	3.60m	1.10m
避難判断水位	高齢者等避難	4.00m	3.30m	1.00m
氾濫注意水位	—	2.75m	2.25m	0.90m

■水位の名称等



雨の強さ・降り方と災害の危険性

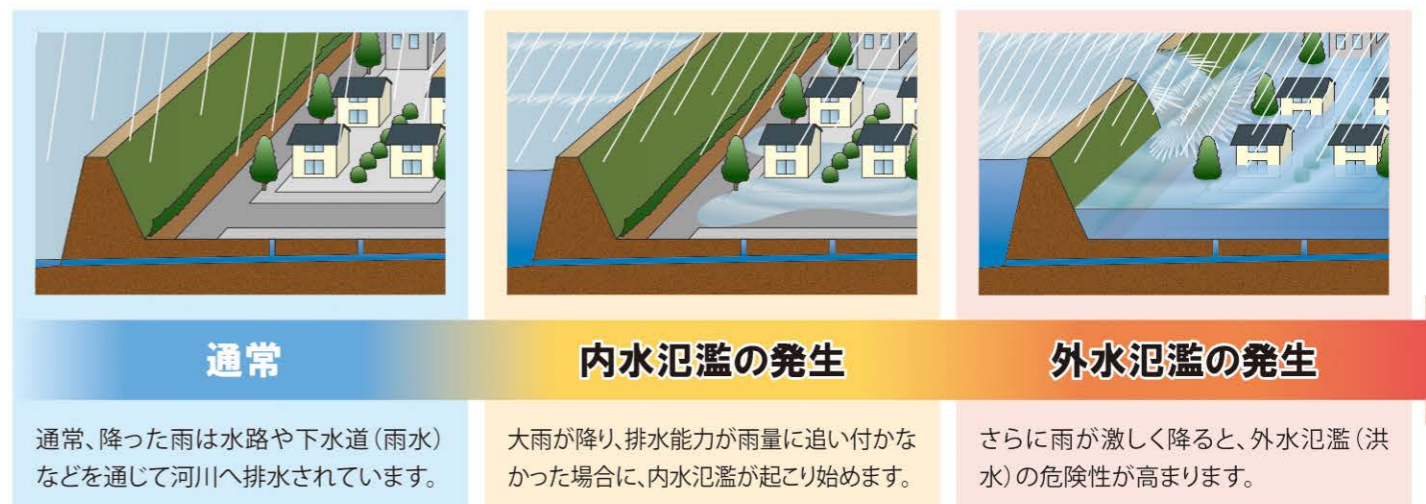
下の表は、雨の強さと降り方の目安、それに伴う災害の危険性を示したものです。普段から雨の様子に注意し、警報や避難情報が発令される前でも、危険と判断すれば自主的に避難することが大切です。

	やや強い雨 10~20mm未満	強い雨 20~30mm未満	激しい雨 30~50mm未満	非常に激しい雨 50~80mm未満	猛烈な雨 80mm以上
1時間雨量と予報用語					
人の受けるイメージ	●ザーザーと降る。	●どしゃ降り。	●バケツをひっくり返したように降る。	●滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)	●息苦しくなるような圧迫感がある。 ●恐怖を感じる。
人への影響と屋外の様子	●地面からはね返りで足元がぬれる。	●傘をさしてもぬれる。 ●車の場合、ワイパーを速くしても見づらい。	●道路が川のようなになる。 ●高速走行時に車のブレーキが効かなくなるハイドロプレーニング現象が起こる。	●傘はまったく役に立たなくなる。 ●水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。 ●車の運転は危険。	●雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。
災害の危険性	●この程度の雨でも、長く続くときは注意が必要。	●側溝や水路、小さな川があふれ、道路冠水のおそれがある。 ●小規模のがけ崩れのおそれがある。	●山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。	●土石流が起こりやすい。 ●多くの災害が発生する。	

※表に示した雨量が同じであっても、降り始めからの総雨量の違いや、地形や地質などの違いによって被害の様子は異なることがあります。この表では、ある雨量が観測された際に通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。

内水氾濫と外水氾濫

洪水には、降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなるにより起こる氾濫(内水氾濫)と、川の堤防が壊れたり、水が溢れたりして発生する氾濫(外水氾濫)があります。まずは、洪水の発生するしくみを理解して、避難場所などまで安全に避難できるよう経路を確認しておきましょう。



その場で雨が降っていない場合でも、上流で降った大雨により、下流で氾濫が発生することがあります。

洪水・土砂災害

避難の心得

いざという時のために、日頃から避難に必要な持ち出し品を整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。また、災害の危険性が想定される場合には、正確な情報を入手して、早めの避難を心がけましょう。

 <p>状況により、すばやく避難しよう 避難情報などが発表されていなくても、雨の状況などから判断し、自主的に避難しましょう。</p>	 <p>家族には連絡メモを残そう 外出中の家族には、「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくとい良いでしょう。</p>
 <p>防災メモを持とう 高齢者や子どもは、事前に住所、氏名、連絡先などを記載したメモを用意し、身につけて避難しましょう。</p>	 <p>集団で助け合おう 単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。</p>
 <p>車での避難は控えて 車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は避けましょう。</p>	 <p>安全な経路で避難 避難場所への経路は、川べりや地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。</p>
 <p>持ち出し品は最小限に 非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。 ※靴は長靴ではなくスニーカー等の歩きやすい靴にしましょう。</p>	 <p>避難場所では指示に従おう 避難場所に着いたら、係の人の指示に従い、住所・氏名を報告しましょう。</p>

水平避難と垂直避難

水害では早めに避難しましょう。避難が遅れたり、避難できなかつたりすでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。そのような場合は、避難指示が発令されていても、がけや浸水区域から離れる(水平避難)だけでなく、近隣の高い建物や自宅の2階といった高い場所へ移動(垂直避難)するという判断が必要です。また、土砂災害の危険性がある地区では、屋内でも山と反対側に避難することも必要です。

 <p>危険な避難</p>	 <p>危険な場所から離れる(水平避難)</p>	 <p>高所への避難(垂直避難)</p>
--	--	---

土砂災害の危険性がある場合
山と反対側の2階以上へ避難します。
何よりも命を守る行動を!!

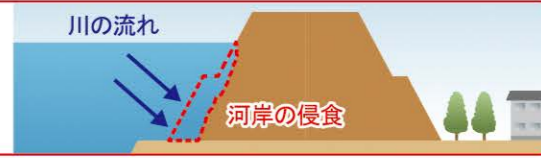
どうしても避難場所等にたどり着けない時や、浸水等による建物倒壊の危険がないと判断される場合には、近隣建物の高層階や、自宅の2階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください。

早期の立退き避難が必要な区域

家屋倒壊等氾濫想定区域等にお住まいの方は、立退き避難が必要となる場合があります。

<p>これらの区域では 立退き避難をしてください</p>	<p>浸水深3.0m以上 になる区域</p>	<p>洪水時に家屋倒壊の 危険性がある区域</p>	<p>河川周辺の区域</p>
----------------------------------	----------------------------	-------------------------------	----------------




河川の近くは、川の流れにより(氾濫や河岸侵食により)堤防が決壊した場合に家屋が倒壊する危険性があります。市からの避難情報や川の様子に注意し、危険を感じたらすぐに避難してください。

<p>河岸侵食とは... 川の流れにより河岸が削られる現象を「河岸侵食」といいます。河岸侵食により、堤防が決壊するおそれがあります。</p>	
---	---

避難行動を考えましょう

避難とは「難」を「避」けることです。小学校などの避難場所へ行くことだけでなく、安全な場所の親戚や知人宅、ホテル、旅館等への避難も考えて、災害時にどのような避難をするか決めておきましょう。

4つの避難行動

<p>1 市が、指定した避難場所への、立退き避難 ●市が指定した避難場所、一時避難場所への立退き避難。 ※避難場所等は、マップやP47一覧表を参照</p>	
<p>2 安全な場所の、親戚や知人宅への、立退き避難 ●普段から、避難について、相談しておきましょう。 ●親戚や知人宅が安全かどうかハザードマップで確認しましょう。</p>	
<p>3 安全な場所の、ホテルや旅館への、立退き避難 ●宿泊料が必要となります。また事前に宿泊可能な施設を確認しておきましょう。 ●宿泊先が安全かどうかハザードマップで確認しましょう。</p>	
<p>4 屋内での、安全確保 ●ハザードマップで以下の内容を確認して、大丈夫であれば自宅等での屋内安全確保が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> P15～26の洪水・土砂災害ハザードマップにおいて、「家屋倒壊等氾濫想定区域」に入っていない。 <input type="checkbox"/> 洪水・土砂災害ハザードマップ、高潮ハザードマップを確認し、「浸水深」よりも階数が高い場所に居室がある。※浸水深はあくまでも想定です。想定以上の災害も考えられます。危険を感じたら立退き避難を考えてください。 <input type="checkbox"/> 浸水した時は、水がひくまでに数日かかる場合もあります。P6に記載の備えを十分におこなっており、我慢することができる。 	

洪水・土砂災害

家屋の被害を抑える

風水害による家屋の被害を抑えるために、日頃から家屋やその周囲の点検・修理・補強を行い、十分な風水害対策を講じておきましょう。

外壁

- モルタルの壁に亀裂はありませんか

ベランダ

- 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険はありませんか

ブロック塀

- 傾きやひび割れ、破損している箇所はありませんか

排水溝

- 側溝や雨水ますにゴミや土砂はありませんか

窓

- 窓枠のがたつきはありませんか
- 雨戸のがたつきはありませんか

屋根・雨どい

- 不安定なアンテナはありませんか
- トタンがめくれていますか
- 瓦のひび・割れ・はがれはありませんか
- 雨どいにゴミや木の葉は溜まっていますか

板塀

- 板塀に腐りや浮きはありますか
- 板塀に支柱はありますか

その他

- ガスボンベは固定していますか
- 商店などでは看板のぐらつきはありませんか
- ゴミ箱や植木鉢などは、飛ばないように固定していますか
- 庭木には添え木をしていますか
- 窓ガラスが飛散しないような対策をしていますか

家庭でできる簡易水防

浸水が浅い場合には、土のう(無い場合は水のう)を設置することで、水が建物へ浸入することを防げます。簡易的な措置として、植栽用プランターや石油用ポリタンク、長めの板(はしごやテーブルでも可)などを、ビニールシートで包んで設置してもよいでしょう。道路よりも建物が低い場合や、地下室がある場合などは、止水板を設置しておく、より効果的です。

簡易水防工法例 ①

プランター + ビニールシート

土を入れたプランターをビニールシートで巻き込んだものを使用し、浸水を防ぎます。

簡易水防工法例 ②

簡易水のう + 止水板

簡易水のうを作り、長めの板などと組み合わせて出入りに設置し、浸水を防ぎます。

簡易水のうの作り方

家庭で使用しているごみ袋(40リットル程度の容量)を二重にして、中に半分程度の水を入れて閉めます。

局地的大雨(ゲリラ豪雨)から身を守るために

近年、急激に発達した積乱雲に伴う局地的な大雨(ゲリラ豪雨)による災害が発生しています。このような災害は、大雨警報・注意報に至らないような雨量でも起こることがありますので、川の中や川の近くにいるときは注意が必要です。

このような場所では、天気の急変に注意し、危険を感じたらすぐに身の安全を図ってください

チェックすべき事	こんなときは要注意
天気予報	「大気の状態が不安定」「雷」「天気の急変」などの表現があるとき
警報や注意報	雷注意報、大雨や洪水の警報・注意報が出ているとき
レーダーなどの観測情報(携帯電話などで入手)	周辺や上流で雨が降っているとき
空の状態	「急に真っ黒な雲が近づいてきた」「雷鳴が聞こえる」「稲妻が見えた」とき
川の状態	「水かさが増えてきた」「濁ってきた」「流木や落ち葉が流れてきた」とき
看板	「危険区域には立ち入らない」などの表現があるとき

危険を感じたら、ただちに避難!

遊んでいる子どもや工事中の作業員は、周囲の状況の変化に気が付きにくいので、保護者や監督者は危険を感じたら、すぐに避難を呼びかけましょう。総雨量は少なくとも、短時間で甚大な被害が発生することがあります。

大雨・洪水時の地下施設の危険性

大雨や洪水時の地下施設・地下室などは危険です。地下空間は、地上の浸水状況と大きく異なり、冠水や停電の危険性が高いため、特に早めの避難が必要です。

地下室では外の様子がわかりません。




水深が20~30cmでも、水圧でドアは開かなくなります。

地上が浸水すると、一気に水が流れ込んできます。

土砂災害の種類と前兆現象

大雨や台風、地震が起きたときには、地盤がゆるみ、がけ崩れや土石流、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず自分の家の周りに危険がないか確かめることが重要です。もし、下に示すような前兆現象を確認したら、速やかに避難するとともに、泉南市役所へご連絡ください。

土砂災害の種類には、大きく分けて3つのタイプがあります。自分の周りではどのタイプの土砂災害のおそれがあるか、確認しておきましょう。

がけ崩れ	土石流	地すべり
		
<p>地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。</p>	<p>大雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。崩壊土砂が河川をせき止める場合があります。</p>	<p>大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、地面が広い範囲にわたりゆっくりと動きだす現象です。ゆっくり動き出すため気づくのが遅れる場合があります。</p>

こんなときは要注意		土砂災害の前ぶれ(前兆現象)		
五感	移動主体	がけ崩れ	土石流	地すべり
視 覚	山・斜面・がけ	<ul style="list-style-type: none"> ●がけに割れ目がみえる。 ●がけから小石がパラパラと落ちる。 ●斜面がはらみだす。 	<ul style="list-style-type: none"> ●溪流付近の斜面が崩れだす。 ●落石が生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地面にひび割れができる。 ●地面の一部が落ち込んだり盛り上がったたりする。
	水	<ul style="list-style-type: none"> ●表面流が生じる。 ●がけから水が噴き出す。 ●湧水が濁りだす。 	<ul style="list-style-type: none"> ●川の水が異常に濁る。 ●雨が降り続けているのに川の水位が下がる。 ●土砂の流出が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●沢や井戸の水が濁る。 ●斜面から水が噴き出す。 ●池や沼の水かさが急減する。
	樹木	<ul style="list-style-type: none"> ●樹木が傾く。 	<ul style="list-style-type: none"> ●濁水に流木が混じりだす。 	<ul style="list-style-type: none"> ●樹木が傾く。
音		<ul style="list-style-type: none"> ●樹木の根が切れる音がする。 ●樹木の揺れる音がする。 ●地鳴りがする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地鳴りがする。 ●山鳴りがする。 ●転石のぶつかり合う音がする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●樹木の根が切れる音がする。
におい			<ul style="list-style-type: none"> ●腐った土のにおいがする。 	

※上記は一般的な前ぶれです。すべての場所において必ず起きるといったものではありません。

土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨警報(土砂災害)の発表中に、土砂災害発生の危険度が高まったとき、大阪府と大阪管区気象台が共同で発表する情報です。

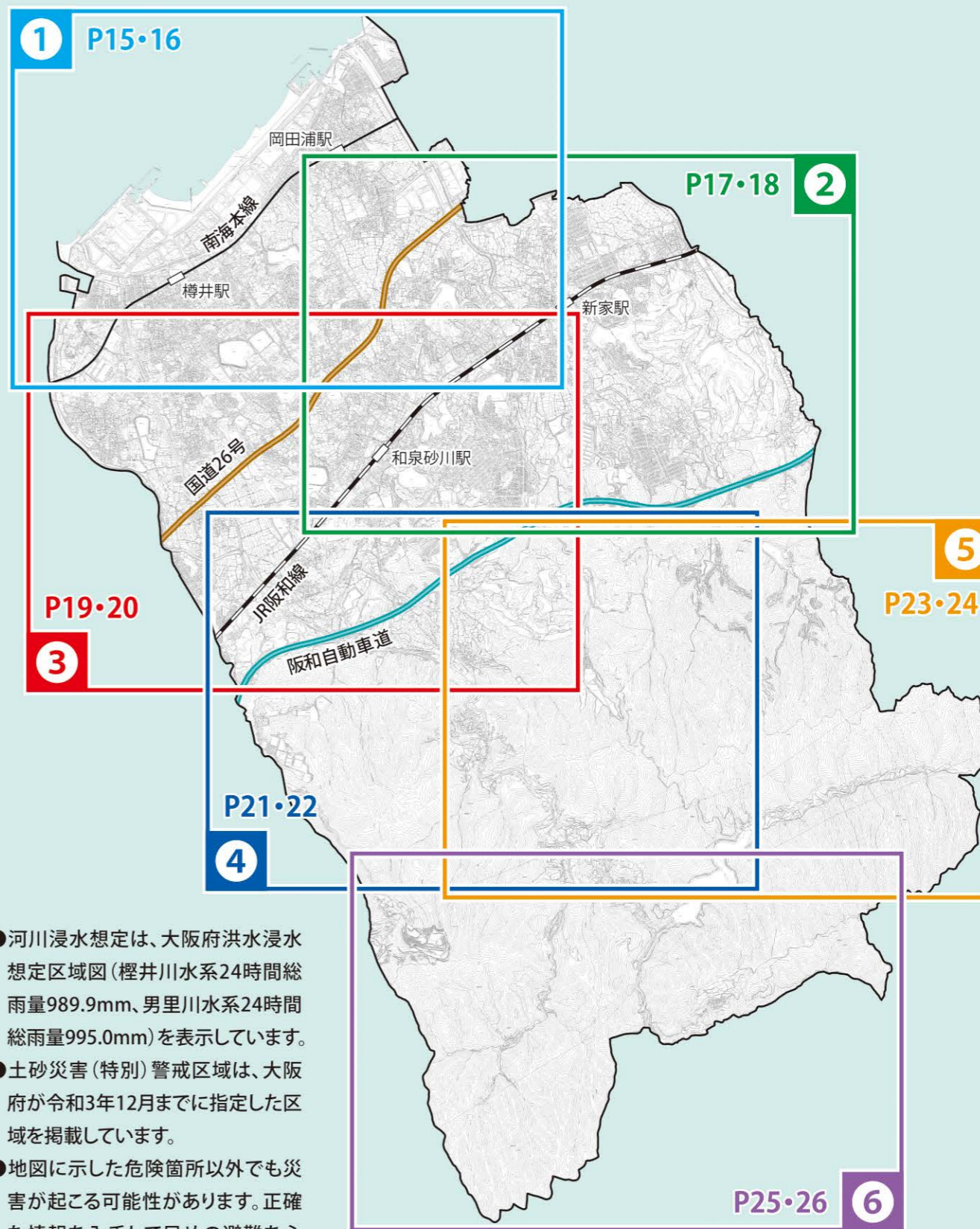
土砂災害警戒情報が発表されたら、土砂災害に厳重に警戒してください。また、土砂災害警戒情報が発表されていなくても、地形や地質の条件により土砂災害が発生するおそれがあるため、その他の防災情報や土砂災害の前兆現象などにも十分注意しながら、早めの避難行動をとってください。気象庁の「キキクル」でも、土砂災害発生の危険性を確認できます。



泉南市 洪水・土砂災害ハザードマップ 索引図

このマップについて

このマップは、大雨時に発生するおそれのある、河川洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の災害情報と、避難場所の位置などを記載しています。大雨に備えて、被害や浸水が発生しやすい場所などを日頃より把握し、いざというときに備えましょう。



- 河川浸水想定は、大阪府洪水浸水想定区域図(櫻井川水系24時間総雨量989.9mm、男里川水系24時間総雨量995.0mm)を表示しています。
- 土砂災害(特別)警戒区域は、大阪府が令和3年12月までに指定した区域を掲載しています。
- 地図に示した危険箇所以外でも災害が起こる可能性があります。正確な情報を入手して早めの避難を心がけてください。

泉南市 洪水・土砂災害ハザードマップ ①

Sennan City Flood / Sediment Disaster Hazard Map 泉南市洪水と山体滑坡災害図 센난시 홍수·토사 재해 하지도 맵



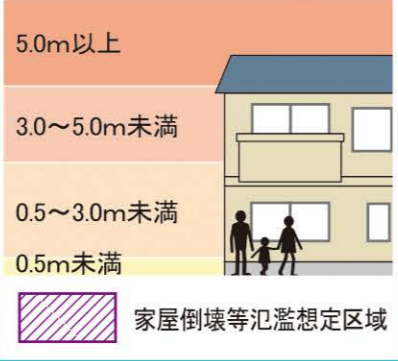
施設等 Legend of facilities etc.

- 指定緊急避難場所・指定避難所
- 上記のうち、洪水・土砂災害時は開設しない施設
- 一時避難場所
- 広域避難場所
- 福祉関連施設
- 市役所
- 市の関連施設
- 消防署・消防出張所
- 消防団詰所
- 警察署・交番
- ヘリコプター発着場
- 病院
- 雨量観測所
- 水位観測所
- 防災用広報システム(スピーカー)
- 主な道路
- JR阪和線
- 南海本線
- アンダーパス・地下道
- 踏切(泉南市内)

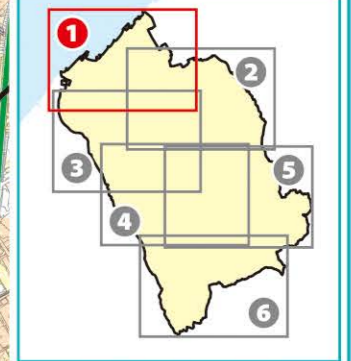
土砂災害(特別)警戒区域

- ① 急傾斜地の崩壊
- ② 土石流
- ① 土砂災害特別警戒区域
土砂災害により、建物が破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。
- ② 土砂災害警戒区域
土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域。

浸水想定区域

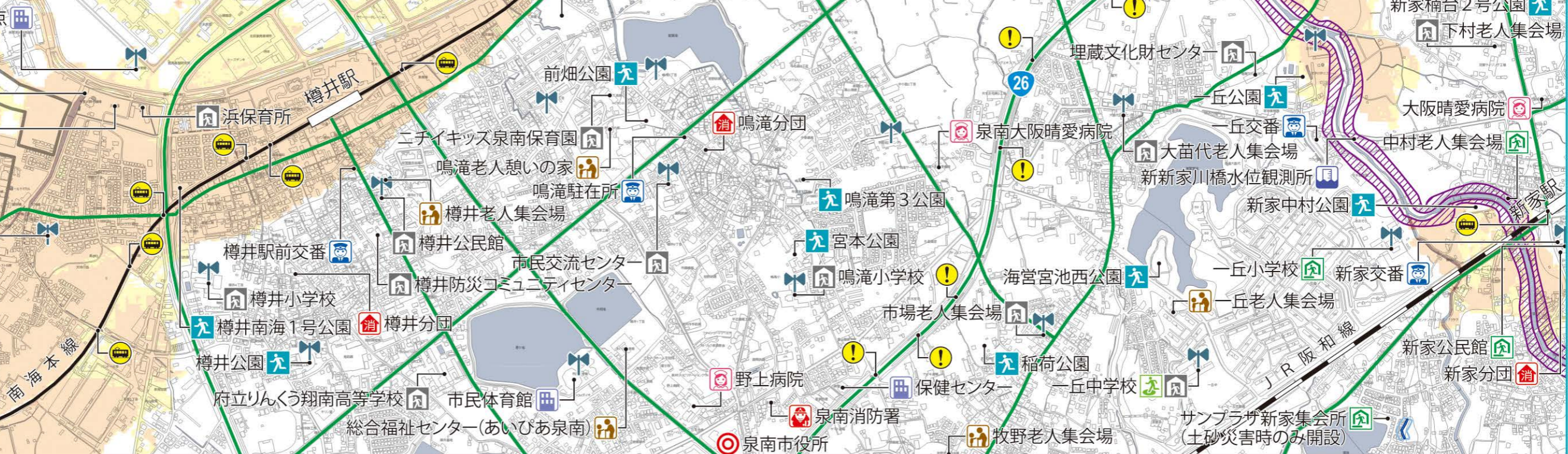


索引図 Index



地すべりのおそれのあるところ

哪里有山体滑坡的危险/산사태 위험이 있는 곳
Where there is a danger of landslides



泉南市 洪水・土砂災害ハザードマップ ②

Sennan City Flood / Sediment Disaster Hazard Map 泉南市洪水と山体滑坡災害図 센난시 홍수·토사 재해 하지도 맵



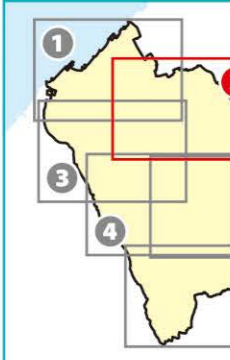
土砂災害(特別)警戒区域

① 急傾斜地の崩壊
② 土石流

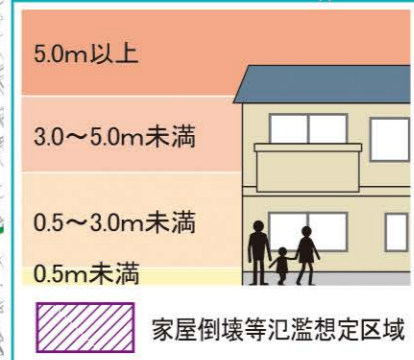
① 土砂災害特別警戒区域
土砂災害により、建物が破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。

② 土砂災害警戒区域
土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域。

索引図



浸水想定区域

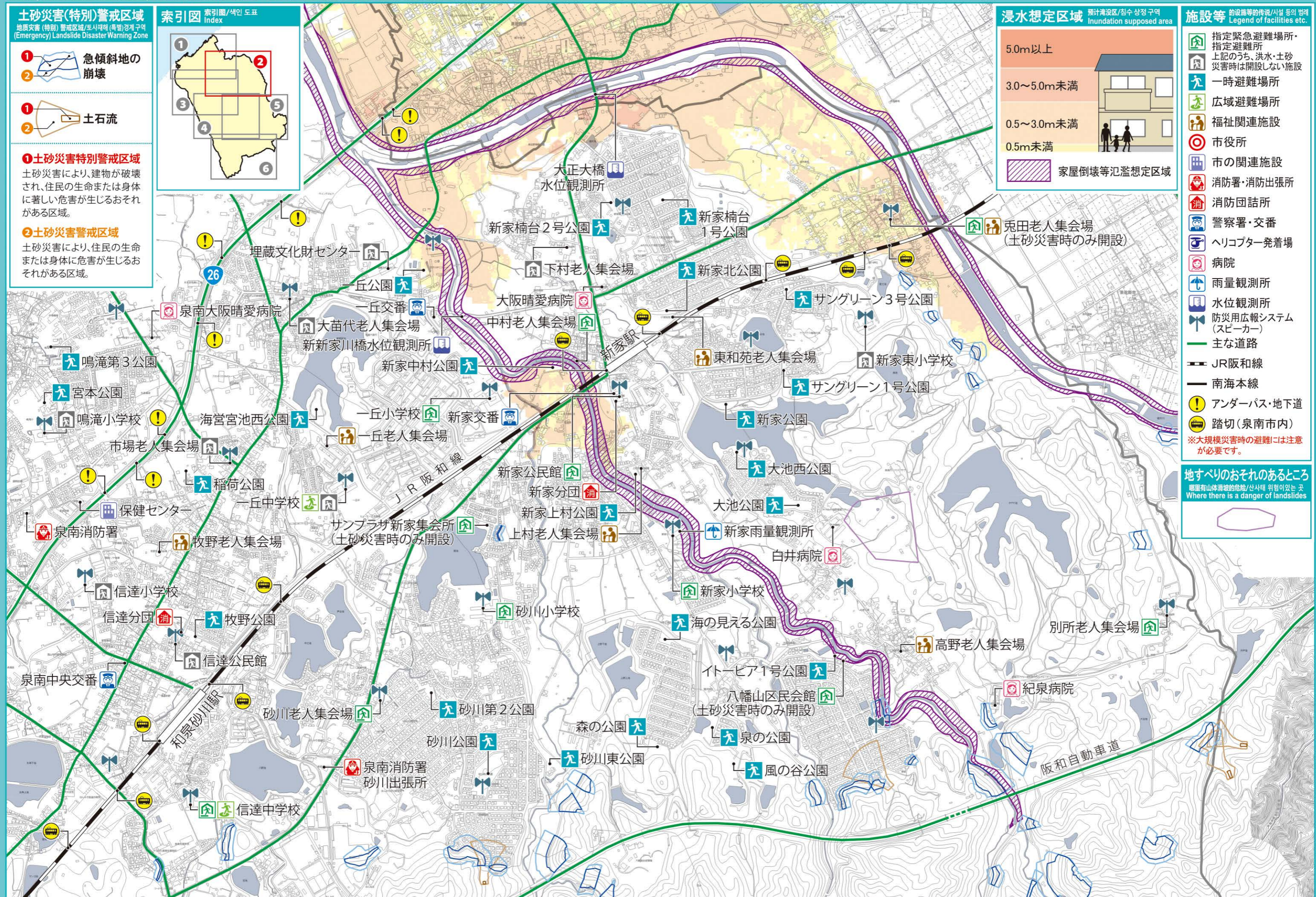


施設等

- 指定緊急避難場所・指定避難所
- 上記のうち、洪水・土砂災害時は開設しない施設
- 一時避難場所
- 広域避難場所
- 福祉関連施設
- 市役所
- 市の関連施設
- 消防署・消防出張所
- 消防団詰所
- 警察署・交番
- ヘリコプター発着場
- 病院
- 雨量観測所
- 水位観測所
- 防災用広報システム(スピーカー)
- 主要道路
- JR阪和線
- 南海本線
- アンダーパス・地下道
- 踏切(泉南市内)

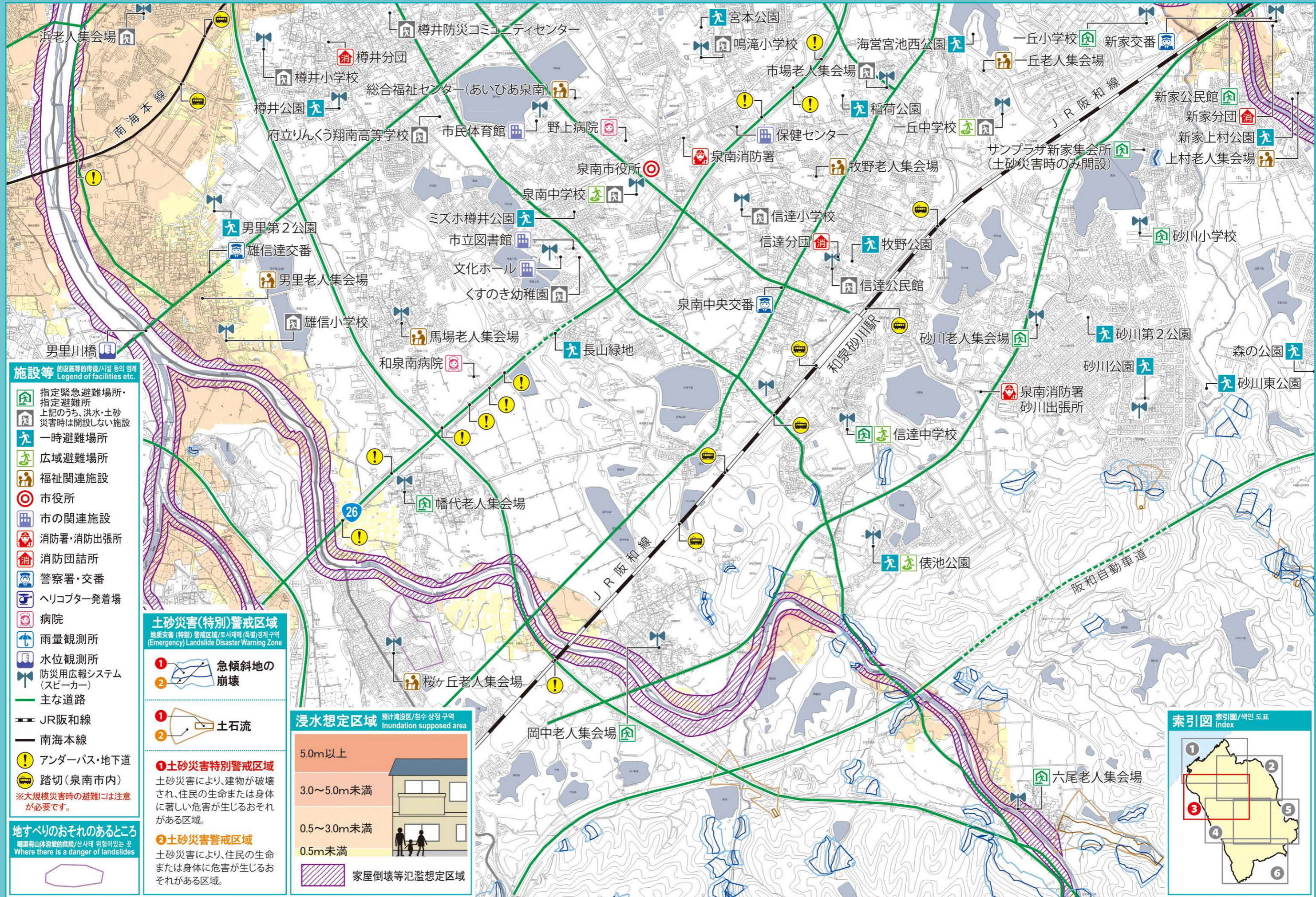
地すべりのおそれのあるところ

Where there is a danger of landslides



泉南市 洪水・土砂災害ハザードマップ ③

Sennan City Flood / Sediment Disaster Hazard Map 泉南市洪水と山体滑動災害図 센난시 홍수·토사 재해 하지도 맵



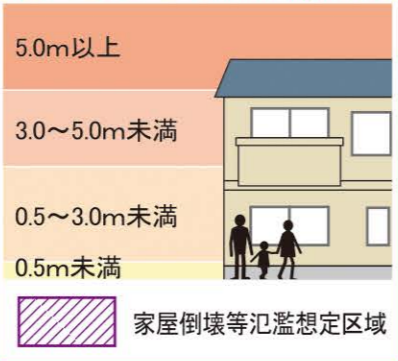
施設等 Legend of facilities etc.

- 指定緊急避難場所・指定避難所 (指定緊急避難場所・指定避難所)
 - 上記のうち、洪水・土砂災害時は開設しない施設 (上記のうち、洪水・土砂災害時は開設しない施設)
 - 一時避難場所 (一時避難場所)
 - 広域避難場所 (広域避難場所)
 - 福祉関連施設 (福祉関連施設)
 - 市役所 (市役所)
 - 市の関連施設 (市の関連施設)
 - 消防署・消防出張所 (消防署・消防出張所)
 - 消防団詰所 (消防団詰所)
 - 警察署・交番 (警察署・交番)
 - ヘリコプター発着場 (ヘリコプター発着場)
 - 病院 (病院)
 - 雨量観測所 (雨量観測所)
 - 水位観測所 (水位観測所)
 - 防災用広報システム (スピーカー) (防災用広報システム (スピーカー))
 - 主な道路 (主な道路)
 - JR阪和線 (JR阪和線)
 - 南海本線 (南海本線)
 - アンダーパス・地下道 (アンダーパス・地下道)
 - 踏切 (泉南市内) (踏切 (泉南市内))
- ※大規模災害時の避難には注意が必要です。

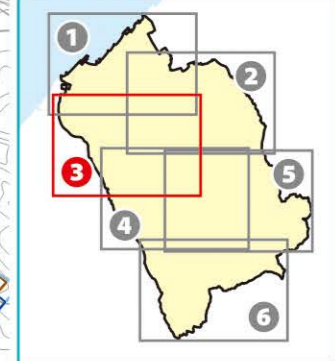
土砂災害(特別)警戒区域 (Emergency) Landslide Disaster Warning Zone

- ① 急傾斜地の崩壊 (急傾斜地の崩壊)
 - ② 土石流 (土石流)
- ①土砂災害特別警戒区域**
土砂災害により、建物が破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。
- ②土砂災害警戒区域**
土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域。

浸水想定区域 Inundation supposed area

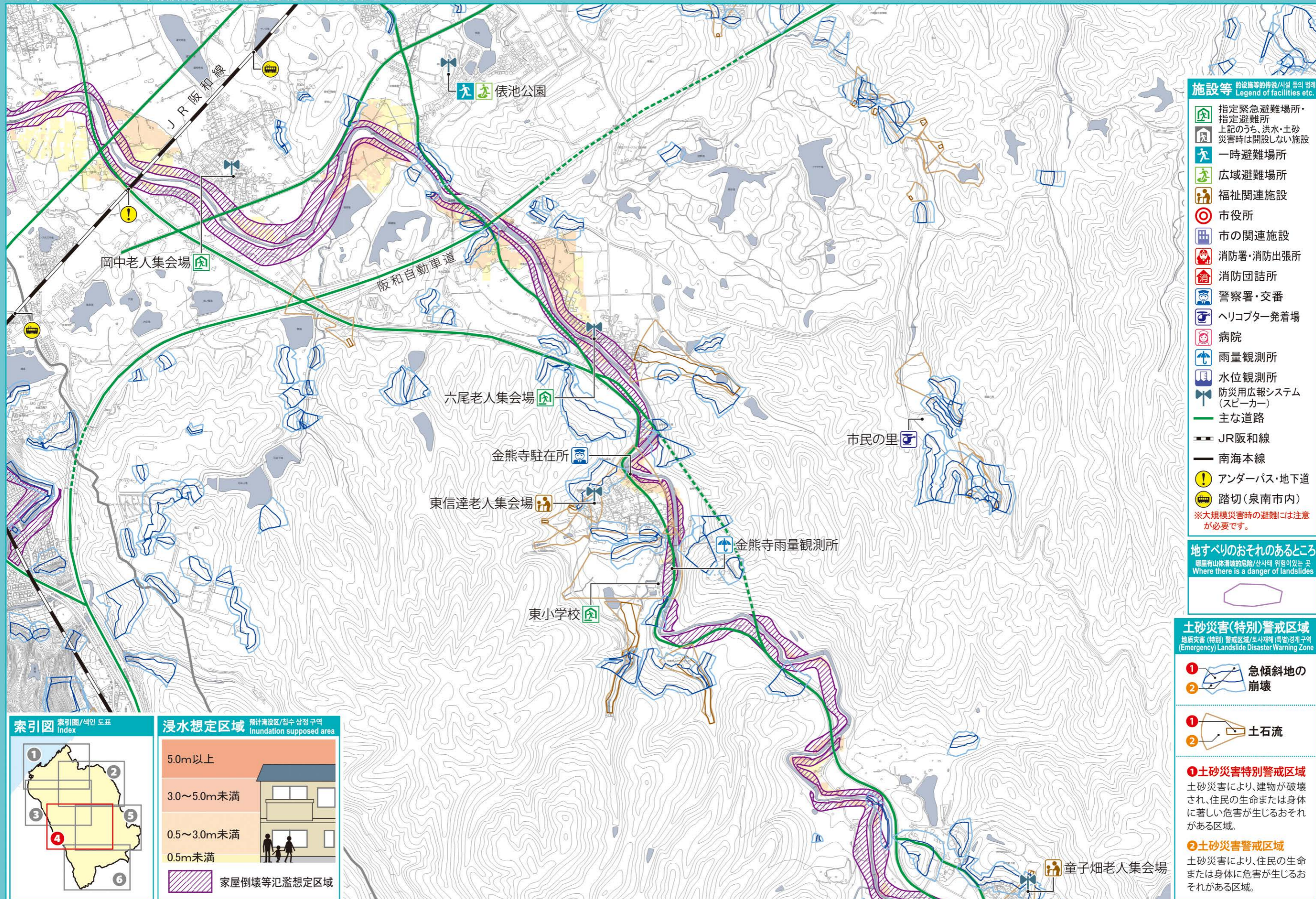
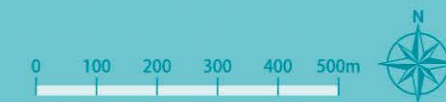


索引図 索引圖/색인 도표 Index



泉南市 洪水・土砂災害ハザードマップ 4

Sennan City Flood / Sediment Disaster Hazard Map 泉南市洪水と山体滑坡災害圖 せんなん시 홍수·토사 재해 하자드 맵



施設等 的設施等的傳說/시설 등의 범례 Legend of facilities etc.

- 指定緊急避難場所・指定避難所 (指定緊急避難場所・指定避難所)
- 上記のうち、洪水・土砂災害時は開設しない施設 (上記のうち、洪水・土砂災害時は開設しない施設)
- 一時避難場所 (一時避難場所)
- 広域避難場所 (広域避難場所)
- 福祉関連施設 (福祉関連施設)
- 市役所 (市役所)
- 市の関連施設 (市の関連施設)
- 消防署・消防出張所 (消防署・消防出張所)
- 消防団詰所 (消防団詰所)
- 警察署・交番 (警察署・交番)
- ヘリコプター発着場 (ヘリコプター発着場)
- 病院 (病院)
- 雨量観測所 (雨量観測所)
- 水位観測所 (水位観測所)
- 防災用広報システム (スピーカー) (防災用広報システム (スピーカー))
- 主な道路 (主な道路)
- JR阪和線 (JR阪和線)
- 南海本線 (南海本線)
- アンダーパス・地下道 (アンダーパス・地下道)
- 踏切 (泉南市内) (踏切 (泉南市内))

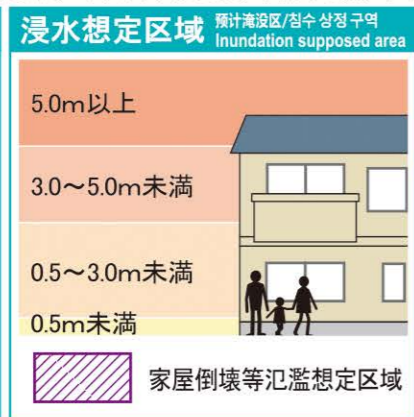
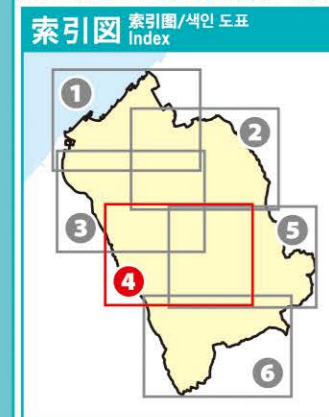
※大規模災害時の避難には注意が必要です。

地すべりのおそれのあるところ 哪里有山体滑坡的危险/산사태 위험이 있는 곳 Where there is a danger of landslides



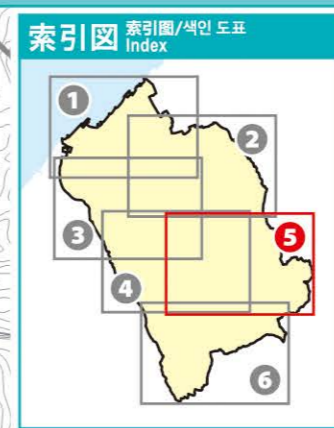
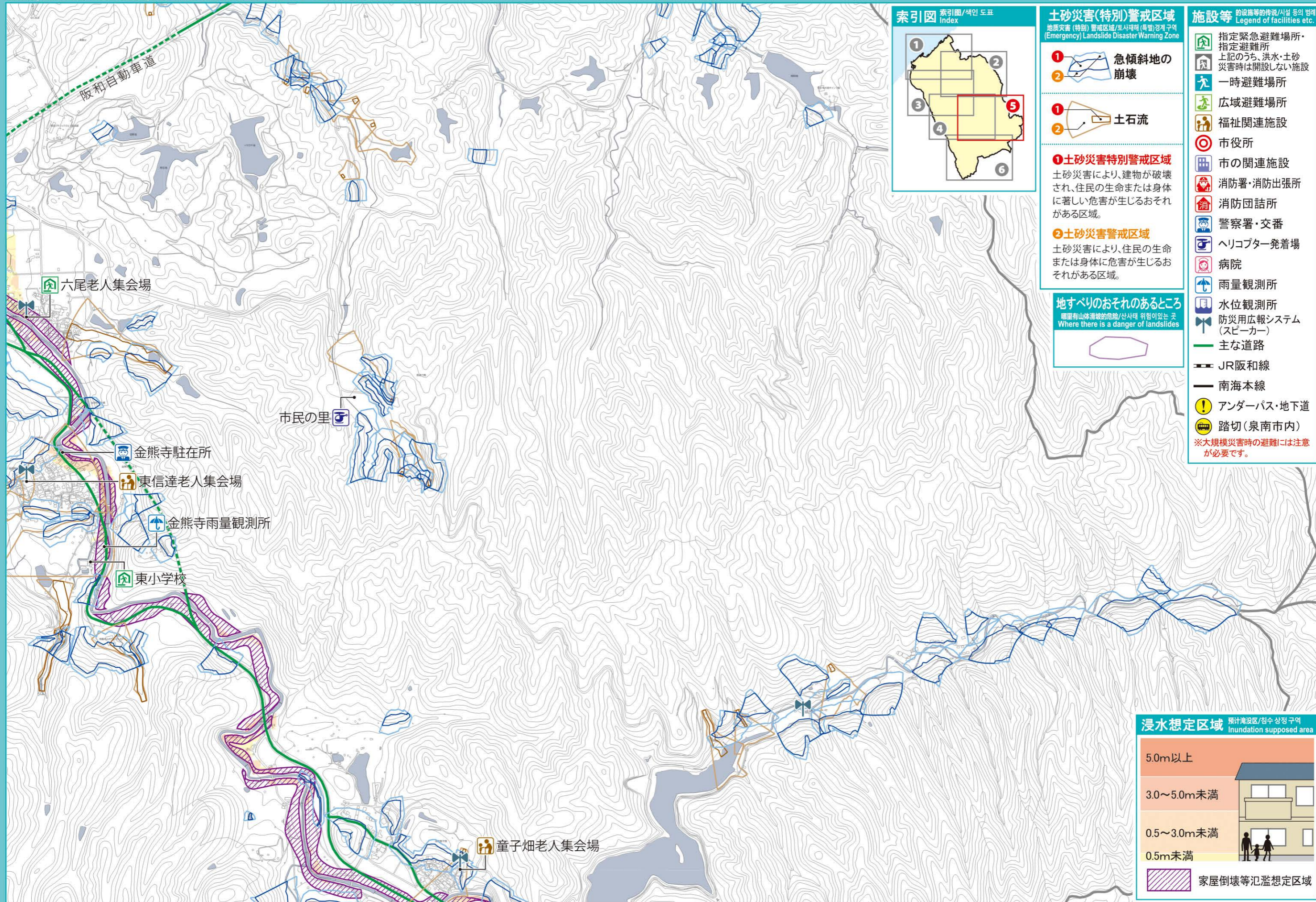
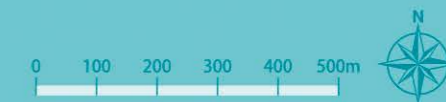
土砂災害(特別)警戒区域 地质灾害(特别)警戒区域/토사재해(특별)경계구역 (Emergency) Landslide Disaster Warning Zone

- 1 急傾斜地の崩壊 (急傾斜地の崩壊)
- 2 土石流 (土石流)
- 1 土砂災害特別警戒区域**
土砂災害により、建物が破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。
- 2 土砂災害警戒区域**
土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域。



泉南市 洪水・土砂災害ハザードマップ ⑤

Sennan City Flood / Sediment Disaster Hazard Map 泉南市洪水と山体滑坡災害図 센난시 홍수·토사 재해 하자드 맵



土砂災害(特別)警戒区域

地质灾害(特别)警戒区域/토사재해(특별)경계구역 (Emergency) Landslide Disaster Warning Zone

- ① 急傾斜地の崩壊 (Collapse of steep slopes)
- ② 土石流 (Landslide)

①土砂災害特別警戒区域
土砂災害により、建物が破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。

②土砂災害警戒区域
土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域。

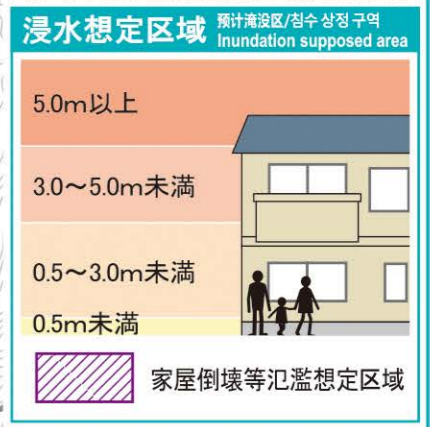
地すべりのおそれのあるところ
 landslide 위험이 있는 곳
Where there is a danger of landslides

施設等 的設施等的傳說/시설 등의 방례

Legend of facilities etc.

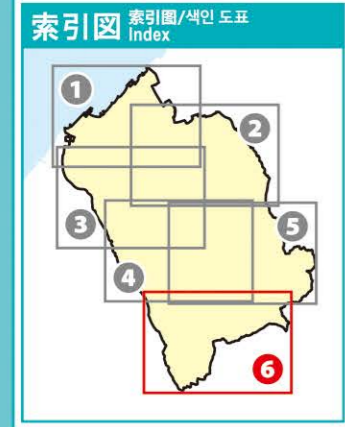
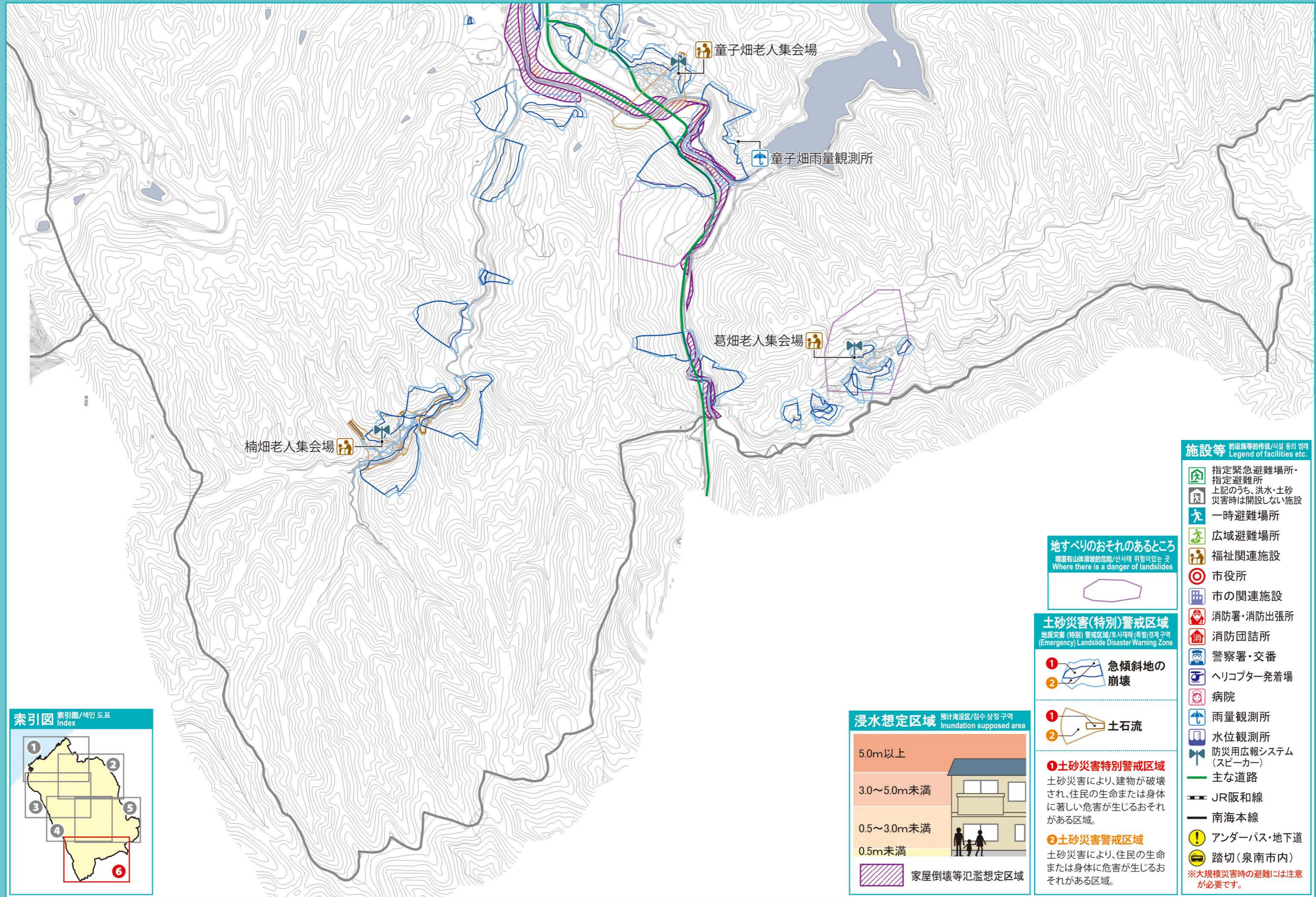
- 指定緊急避難場所・指定避難所 (Designated emergency evacuation site / Designated evacuation site)
- 一時避難場所 (Temporary evacuation site)
- 広域避難場所 (Wide-area evacuation site)
- 福祉関連施設 (Welfare-related facility)
- 市役所 (City office)
- 市の関連施設 (City-related facility)
- 消防署・消防出張所 (Fire station / Fire branch office)
- 消防団詰所 (Fire team base)
- 警察署・交番 (Police station / Police box)
- ヘリコプター発着場 (Helicopter landing site)
- 病院 (Hospital)
- 雨量観測所 (Rain gauge observation station)
- 水位観測所 (Water level observation station)
- 防災用広報システム(スピーカー) (Disaster relief broadcast system (speaker))
- 主要道路 (Main road)
- JR阪和線 (JR Hankai Line)
- 南海本線 (Nankai Main Line)
- アンダーパス・地下道 (Underpass / Underground passage)
- 踏切(泉南市内) (Level crossing (Sennan City))

※大規模災害時の避難には注意が必要です。



泉南市 洪水・土砂災害ハザードマップ ⑥

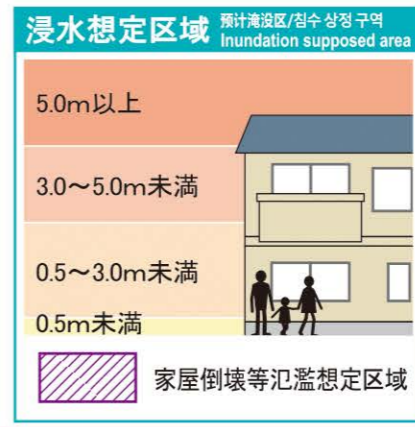
Sennan City Flood / Sediment Disaster Hazard Map 泉南市洪水と山体滑動災害図 센난시 홍수·토사 재해 하지도 맵



地すべりのおそれのあるところ
 哪里有山体滑動的危險/산사태 위험이 있는 곳
 Where there is a danger of landslides

土砂災害(特別)警戒区域
 地质灾害(特別)警戒区域/토사재해(특별)경계구역
 (Emergency) Landslide Disaster Warning Zone

浸水想定区域 预计淹没区/침수상정구역
 Inundation supposed area



①土砂災害特別警戒区域
 土砂災害により、建物が破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。

②土砂災害警戒区域
 土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域。

施設等 的设施等的传说/시설 등의 범례
 Legend of facilities etc.

- 指定緊急避難場所・指定避難所
 - 上記のうち、洪水・土砂災害時は開設しない施設
 - 一時避難場所
 - 広域避難場所
 - 福祉関連施設
 - 市役所
 - 市の関連施設
 - 消防署・消防出張所
 - 消防団詰所
 - 警察署・交番
 - ヘリコプター発着場
 - 病院
 - 雨量観測所
 - 水位観測所
 - 防災用広報システム(スピーカー)
 - 主要道路
 - JR阪和線
 - 南海本線
 - アンダーパス・地下道
 - 踏切(泉南市内)
- ※大規模災害時の避難には注意が必要です。

掲載の避難場所等は、災害の種類により開設されない場合もあります。詳しくは、P47の避難場所・避難所一覧をご覧ください。